

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年9月10日(2020.9.10)

【公開番号】特開2019-97987(P2019-97987A)

【公開日】令和1年6月24日(2019.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2019-024

【出願番号】特願2017-233767(P2017-233767)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年7月27日(2020.7.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技制御手段と、

前記遊技制御手段からの情報に基づいて演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

前記有利状態の確率に関する設定値を設定可能な設定手段と、

可変表示を行い特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御可能であるとともに、前記特定表示結果とは異なる特殊表示結果が表示されているときに遊技媒体が特定領域を通過したことにに基づいて前記有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、

いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定情報を含む情報を出力可能な情報出力手段と、を有し、

前記有利状態制御手段は、前記設定手段により設定された設定値に応じた確率により前記特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御し、

前記演出実行手段は、

前記情報出力手段から出力された情報に基づいて、遊技媒体が前記特定領域を通過したときに通過報知演出を実行し、

複数種類設けられた前記通過報知演出を前記設定情報から特定される設定値に応じて異なる割合で実行可能である、遊技機。

【請求項2】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技制御手段と、

前記遊技制御手段からの情報に基づいて演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

前記有利状態の確率に関する設定値を設定可能な設定手段と、

可変表示を行い特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、

前記有利状態に制御されているときに遊技媒体が特定領域を通過したことにに基づいて、前記有利状態とは異なり、通常状態よりも遊技者にとって有利な特別状態に制御可能な特別状態制御手段と、

いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定情報を含む情報を出力可能な情報出力手段と、を有し、

前記有利状態制御手段は、前記設定手段により設定された設定値に応じた確率により前記特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御し、

前記演出実行手段は、

前記情報出力手段から出力された情報に基づいて、遊技媒体が前記特定領域を通過したときに通過報知演出を実行し、

複数種類設けられた前記通過報知演出を前記設定情報から特定される設定値に応じて異なる割合で実行可能である、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来、設定値の変更が可能な遊技機として、特開2010-200902号公報に記載されているものがある。また、遊技媒体である遊技球が特定領域を通過したときに通過報知演出を実行可能な遊技機として、特開2016-202605号公報に記載されているものがある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2010-200902号公報

【特許文献2】特開2016-202605号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、特開2010-200902号公報や特開2016-202605号公報に記載の技術では、設定値が設けられた遊技機の通過報知演出について改善の余地があった。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、かかる実情に鑑み考え出されたものであり、その目的は、設定値が設けられた遊技機における通過報知演出の興趣を向上させることのできる遊技機を提供することである。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0006】**

(1) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、  
遊技者にとって有利な有利状態（大当たり遊技状態等）に制御可能な遊技機（パチンコ遊  
技機1等）であって、

遊技制御手段と、

前記遊技制御手段からの情報に基づいて演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、  
前記遊技制御手段は、

前記有利状態の確率に関する設定値（設定値1～設定値3等）を設定可能な設定手段  
（遊技制御用マイクロコンピュータ100等）と、

可変表示を行い特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御可能で  
あるとともに、前記特定表示結果とは異なる特殊表示結果が表示されているときに遊技媒  
体が特定領域を通過したことに基づいて前記有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、

いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定情報を含む情報を出力可能な情報出  
力手段と、を有し、

前記有利状態制御手段は、前記設定手段により設定された設定値に応じた確率により前  
記特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御し、

前記演出実行手段は、

前記情報出力手段から出力された情報に基づいて、遊技媒体が前記特定領域を通過し  
たときに通過報知演出（V入賞設定示唆演出）を実行し、

複数種類設けられた前記通過報知演出を前記設定情報から特定される設定値に応じて  
異なる割合で実行可能である。

**【手続補正7】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0007】**

(2) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、  
遊技者にとって有利な有利状態（大当たり遊技状態等）に制御可能な遊技機（パチンコ遊  
技機1等）であって、

遊技制御手段と、

前記遊技制御手段からの情報に基づいて演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、  
前記遊技制御手段は、

前記有利状態の確率に関する設定値（設定値1～設定値3等）を設定可能な設定手段  
（遊技制御用マイクロコンピュータ100等）と、

可変表示を行い特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御可能な  
有利状態制御手段と、

前記有利状態に制御されているときに遊技媒体が特定領域（V領域）を通過したこと  
に基づいて、前記有利状態とは異なり、通常状態よりも遊技者にとって有利な特別状態に  
制御可能な特別状態制御手段と、

いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定情報を含む情報を出力可能な情報出  
力手段と、を有し、

前記有利状態制御手段は、前記設定手段により設定された設定値に応じた確率により前  
記特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御し、

前記演出実行手段は、

前記情報出力手段から出力された情報に基づいて、遊技媒体が前記特定領域を通過し  
たときに通過報知演出（V入賞設定示唆演出）を実行し、

複数種類設けられた前記通過報知演出を前記設定情報から特定される設定値に応じて  
異なる割合で実行可能である。

このような構成によれば、設定値が設けられた遊技機における通過報知演出の興趣を向

上させることができる。